

【表紙】

【提出書類】 四半期報告書の訂正報告書

【根拠条文】 金融商品取引法第24条の4の7第4項

【提出先】 近畿財務局長

【提出日】 平成26年1月31日

【四半期会計期間】 第160期第1四半期(自平成25年4月1日至平成25年6月30日)

【会社名】 明治海運株式会社

【英訳名】 Meiji Shipping Co.,Ltd.

【代表者の役職氏名】 代表取締役社長 内田和也

【本店の所在の場所】 兵庫県神戸市中央区明石町32番地

【電話番号】 神戸078(331)3701

【事務連絡者氏名】 取締役執行役員 水野敏郎

【最寄りの連絡場所】 東京都目黒区上目黒一丁目18番11号
明治海運株式会社 東京本部

【電話番号】 東京03(3792)0811

【事務連絡者氏名】 取締役執行役員 水野敏郎

【縦覧に供する場所】 株式会社東京証券取引所
(東京都中央区日本橋兜町2番1号)

1 【四半期報告書の訂正報告書の提出理由】

平成25年8月13日に提出いたしました第160期第1四半期（自平成25年4月1日至平成25年6月30日）に係る四半期報告書の記載事項（企業結合等関係）に関して当社の平成25年4月1日付けの建物の購入について、連結子会社（12月決算会社）サフィールリゾート株式会社の事業譲受と一体として判断することとし、以下のごとく訂正し、四半期報告書の訂正報告書を提出するものです。

2 【訂正事項】

第一部 企業情報

第4 経理の状況

1 四半期連結財務諸表

注記事項

（企業結合等関係）

3 【訂正箇所】

訂正箇所は____を付して表示しております。

第一部 【企業情報】

第4 【経理の状況】

1 【四半期連結財務諸表】

【注記事項】

（企業結合等関係）

（訂正前）

該当事項はありません。

（訂正後）

（取得による企業結合）

1. 企業結合の概要

平成25年4月1日付けにて、当社連結子会社のサフィールリゾート株式会社は、神戸マリンホテルズ株式会社の事業を、また当社は、神戸市より当該事業に係る建物をそれぞれ譲受けました。

(1) 相手先の名称及び取得した事業の名称・内容

相手先の名称 神戸マリンホテルズ株式会社
神戸市

事業の内容 「シーサイドホテル舞子ビラ神戸」を中心としたホテル事業

(2) 事業譲受の理由

当社グループにおけるホテル事業の更なる強化を目的とし、沖縄1か所、北海道2か所に次ぐ新たな拠点として、神戸において、アーバンリゾートホテルの展開を目指し、収益向上を実現できるものと判断し譲受けることとしました。

(3) 企業結合日

平成25年4月1日

(4) 企業結合の法的形式

事業譲受

2. 四半期連結累計期間に係る四半期連結損益計算書に含まれる取得した事業の業績の期間

平成25年4月1日から平成25年6月30日まで

3. 取得した事業の取得原価及びその内訳（消費税等込）

取得の対価	2,410,500千円
取得に要した費用	421,383千円
取得原価	2,831,883千円

4. 発生したのれんの金額、発生原因、償却方法及び償却期間

該当事項はありません。